



もくじ

リヤカーで野菜販売（豊岡健康福祉センター前にて）ドーナツワークス ⇒関連記事 裏表紙

| | |
|-----------------------------|-------|
| 12月定例会の報告 | 2～3 |
| 一般質問に18人 | 4～13 |
| 請願・委員会管内視察 | 14 |
| 委員会の抱負と課題 | 15～18 |
| 9月定例会・11月臨時会の委員会意見と当局回答 ... | 19 |
| あたたかな笑顔を訪ねて | 20 |
| 3月定例会のお知らせ・編集後記 | 20 |

発行：豊岡市議会
編集：議会広報広聴特別委員会
〒668-8666
豊岡市中央町2-4
Tel：0796-23-1119
Fax：0796-24-8041
E-mail gikai@city.toyooka.lg.jp
URL <http://www.city.toyooka.lg.jp>

関連予算等含む **補正予算**

すべて原案可決

市長公室設置、職員定数条例の

改正も

可決した主な議案

＜一般会計補正予算（第7号）＞ 約5億2,462万円の増額

但馬空港利用促進事業費 1,591万円
乳幼児等医療費助成事業費 2,372万円
雪害対策事業費 3億4,823万円 ほか

＜一般会計補正予算（第8号）＞ 約12億8,179万円の増額

住民税非課税世帯などへの臨時特別給付金の追加給付 5億9,248万円
子育て世代生活応援ギフト券の配布 1億4,316万円
中小企業者の省エネリフォーム支援 1億304万円 ほか

指定管理者の指定・指定期間の変更、財産の無償貸付、補正予算、人権擁護委員の推薦などを審議しました。
主な議案の審議状況をお知らせします。



ホームページでも議会の情報をご覧ください。 **豊岡市議会**

《賛否が分かれた議案》 一般会計補正予算（第7号）

【反対討論】（要旨）

アイティ4階「こども広場」の指定管理料を年間約850万円増額することについて、当初設定の年間利用者の目標数は達成不可能な数字だった。アイティ4階の利用方法の再検討が求められる課題だ。コウノトリ但馬空港利用促進補助金の増額補正について、これで当初予算と合わせて9,700万円もの補助金になる。多くの市民が利用する路線バスや、JRなどの公共交通に対する路線維持と補助が課題とされる中で、空港利用についての補助金は見直しが必要。以上のことから本案に反対である。（日本共産党豊岡市会議員団議員）

【賛成討論】（要旨）

「市民交流広場」および「こども広場」の指定管理料については、当局において十分考慮されている。よって本案に賛成である。（令和とよおかクラブ議員）
現在のコウノトリ但馬空港利用者数は想定より早くコロナ禍前の状況に回復しつつあり、さらに交流人口を増やす必要がある。そのために補助金予算を増額する必要性がある。よって本案に賛成である。（ひかり議員）

＜第121号議案 豊岡市立まちなか交流館の指定管理者の指定について＞

▼意見・要望▼（建設経済委員会）

「豊岡市立まちなか交流館」（豊岡1925）の施設管理者「株式会社CYCLE^{さいくる}」について、創業間もない企業であり、施設の規模や事業目的に沿った経営をし、市街地の活性化につながる事業および活動に導くことを求める。



《賛否が分かれた議案》

第133号議案 豊岡市職員定数条例の一部を改正する条例制定について

消防職員の定数を増員し体制の強化を図るとともに、現状の組織の実態および今後の職員数の見込みを踏まえ、職員定数の見直しを行おうとするもの。

【反対討論】(要旨)

消防職員の増員は当然の処置であると考えている。しかし、他の職種において、臨時的な業務でない仕事には正規の職員を配置し、正規職員の定数を増やすことが必要。定数を減らす本案について反対である。(日本共産党豊岡市会議員団議員)

【賛成討論】(要旨)

この議案は、すでに削減した職員の定数の実績に基づいて条例の見直しを行うものである。消防職員は消防体制の強化を図るために増員するためのものであり、ともに職員にとって不都合、不利益になるとは考えられない。よって本案に賛成である。(豊義会議員)

12月
定例会

議案審議

11月30日～12月26日 (27日間)

意見が分かれた議案の賛否一覧表

本会議での賛否を公開します。掲載のない議案は全会一致で可決されました。

賛成は「○」、反対は「×」、議長は採決に加わらないので「/」で表示しています。

| 会 派 名 | | 豊義会 | | | | | | | | 令和とよおかクラブ | | | | ひかり | | 日本共産党 豊岡市会議員団 | | 豊岡市議 会公明党 | | 会派おそろ | 審 議 結 果 | | | | |
|-----------------------------------|--|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------|------|-----------|-----------|-----------|------------------|------|--------------|-----------|-----------|------------------|-----------|-----------|------|-----------|
| 議 員 名 議 案 名 等 | | 浅田 徹 | 荒木慎大 郎 | 岡本 昭 治 | 木谷 敏 勝 | 小森 弘 詞 | 芹澤 正 志 | 前田 敦 司 | 森垣 康 平 | 米田 達 也 | 石田 清 | 清水 寛 | 田中藤一 郎 | 福田 嗣 久 | 松井 正 志 | 太田 智 博 | 西田 真 | 義本みど り | 上田 伴 子 | 須山 泰 一 | | 村岡 峰 男 | 芦田 竹 彦 | 竹中 理 | 前野 文 孝 |
| 第133号議案 豊岡市職員定数条例の一部を改正する条例制定について | | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 第152号議案 令和5年度豊岡市一般会計補正予算（第7号） | | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 請願第4号 健康保険証の存続を求める意見書提出の件 | | / | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | × | × | × | 不採決 |

12月定例会

※ここに掲載する質問・答弁は、12月11日～14日のものです。
内容については、昨今の社会情勢・対応策等、日々状況が変わってきています。

一般質問に18人

市民の皆さんの身近な問題、市の予算や政策など、
さまざまな課題について活発な議論を交わしました。

市議会の本会議が
インターネットで
ご覧になれます！

インターネットにより、定例会の様子をライブ中継と録画中継で映像配信しています。
ぜひご覧ください。

豊岡市議会インターネット中継

検索



スマートフォンでも
定例会のライブ
中継を配信！

木谷 敏勝 (5ページ)

- 組織改編と行財政改革、公民連携
- 来年度の教育方針
- 新文化会館整備
- 市民体育館から総合体育館への移行

太田 智博 (5ページ)

- 豊岡市行財政改革大綱
- 子ども施策
- コウノトリ但馬空港
- 小中学校適正規模・適正配置計画
- 水道施設整備
- 地域コミュニティづくり

石田 清 (6ページ)

- 農地の確保対策
- 除雪対策
- 内水処理の促進と田山川堤防の強化

須山 泰一 (6ページ)

- 平和の取り組み
- 市民と学生を応援する市政
- 市民生活を応援する市政

荒木 慎一郎 (7ページ)

- 組織改編
- 若者施策としての25歳同窓会

福田 嗣久 (7ページ)

- 社会福祉協議会
- 空き家対策
- 固定資産の評価
- 子ども医療費無料化の拡大

米田 達也 (8ページ)

- 雪害倒木緊急対策事業
- 空き家対策
- 各地域に適した交通モード
- 市政の運営
- 医療的ケア児(者) および重度心身障害児(者) に対応した施設整備事業

村岡 峰男 (8ページ)

- 市長総括説明
- 農政
- 検討課題等諸課題

清水 寛 (9ページ)

- 予算編成の考え方
- 高齢者の生活習慣病予防と社会保険費
- 働きがいのある職場環境

森垣 康平 (9ページ)

- 人口減少対策
- 小中学校の統合
- 公共施設マネジメント

芦田 竹彦 (10ページ)

- 重点支援地方交付金
- 子宮頸がん撲滅の取り組み
- 外出支援サービス事業の見直し
- 自転車ヘルメットの購入応援事業

義本 みどり (10ページ)

- 児童虐待防止
- ひとり親家庭の支援
- 重層的支援体制整備事業
- 学校(園)の定期監査
- 放課後児童クラブ

芹澤 正志 (11ページ)

- 市長の思い
- 豊岡演劇祭
- 観光振興
- 地域スポーツ振興

田中 藤一郎 (11ページ)

- 豊岡市の地方創生と経済政策
- 豊岡市の福祉政策とインクルーシブ社会

前田 敦司 (12ページ)

- DXの推進
- エコ住宅改修支援
- 公共交通の利用促進

上田 伴子 (12ページ)

- 子ども医療費の無料化
- 会計年度任用職員
- ジェンダーギャップ解消
- 育休退園
- 市民体育館利用者の活動場所

小森 弘詞 (13ページ)

- 公共事業
- 医療的ケア児(者)・重症心身障害児(者) に対応した施設整備事業
- 社会福祉協議会
- 市街地活性化

岡本 昭治 (13ページ)

- 新文化会館建設
- 豊岡市内・令和5年産水稻栽培
- 通所介護サービス事業の現状
- 特殊詐欺被害



写真下の **二次元バーコード** で
質問の録画映像をご覧ください

■一般質問

市を引っ張っていく覚悟はあるか

答 可能な限り自分自身の手で実行していく

組織改編の周知が必要

問 組織改編があっても安全で効率的な行政運営ができるよう、市民、議員、他の自治体への説明は行われてきたのか、啓発が必要かどうか

答 市民にはホームページでお知らせし、但馬地区自治体、県および国に対しては説明できていると思っている。

社会福祉協議会との関わり

問 社会福祉協議会を市の各種計画の中でどのように位置づけているのか。期待し、関わっていくことが必要と思うかどうか

答 市と社会福祉協議会が車の両輪となり、すべての人が支え合いながら共に生きていく、そんな



豊岡市社会福祉協議会の事務所

要望していくと共に特別支援教育支援員の配置拡充にも向けて取り組む。

問 学力テストの結果と評価と改善策を、来年度の施策でどのように取り組むのか

新文化会館

地域福祉の推進を図り、今後とも市と社会福祉協議会は連携を図りながら各種計画を推進していきたいと考えている。

問 総括説明で速やかに実施とあった。早期実現に向けた意気込みを聞く

来年度の教育方針

問 学習環境の変化や学習内容の混乱による学力低下防止、メンタル対応に関する予算が必要と思うかどうか

答 事業継続とさらなる拡充について、国、県に



木谷 敏勝 議員
豊義会



学校給食費の改定とは

答 保護者負担額を段階的に引き上げる

問 給食費の段階的な引き上げとは

答 現在の給食費と高騰した食材料費の乖離が大きいことから、保護者への急激な負担増加を緩和するため、4年かけて引き上げていく。

問 物価に連動した適正な給食費を設定する手法とはどのような手法か

答 給食費を適正な水準で維持していくため、食

料品の物価変動に合わせて毎年度給食費を見直していく手法である。

八代小学校への小規模特認校制度導入

問 希望児童数は

答 11月30日まで利用申込の募集を行ったが、申込者はなかった。

問 今後については

答 2024年度、2025年度までは小規模特認校の事業内容として、2025年度末には学校PTAと校区の代表により制度継続の可否について検討し、それを踏まえて教育委員会として存廃について判断する予定である。

豊岡小学校の分散進学

問 現況と今後の課題について

答 2025年4月の分散学解消の可否を含めて検討している。課題については、通学距離や通学路・制服・移行期に兄弟が通う学校が違ってしまふような課題があり、保護者向けアンケートを実施するなど協議している。



健康教育の観点からも学校給食は大事

問 募集は定期的に行われるのか

答 募集期間は終わ



太田 智博 議員
ひかり



議員のひとこと
豊岡小学校の分散進学は、子どもたちにとって良い結果となるように。





豊岡市の所有者不明農地の筆数と面積(2022年3月現在)

| 農地台帳全体 | | 所有者不明農地 | |
|---------------|------------|-----------|------------|
| 筆数 (筆) | 面積 (ha) | 筆数 (筆) | 面積 (ha) |
| 183,068 | 7,192 | 46,319 | 1,826 |
| 台帳筆数・面積に占める割合 | | 25.3% | 25.4% |

全国の所有者不明農地面積は全耕地面積の約2割

問 除雪を妨げる路上駐車対策をどう進めるか

答 検討している除雪方法は、一つの路線に県と市の管理区間が混在する場合や近くで同規格の除雪車が稼働している場合は、どちらかが除雪して時間を短縮するといふものである。

問 国県市道の効率的な除雪方法などを県と検討しているようだが、住宅地区内の生活道路の除雪についてはどうか

答 検討している除雪方法は、一つの路線に県と市の管理区間が混在する場合や近くで同規格の除雪車が稼働している場合は、どちらかが除雪して時間を短縮するといふものである。

問 日本は世界一学費が高いと言われ、国公立大学の初年度納付金が約82万円、私学では平均で135万7千円に及ぶ。学生の3人に1人が300万円の借金を背負って社会へ出ている。当然、学費以上に生活費もかかる。国際的には学費は本来無償であるべきとされている。本市独自の給付型奨学金制度を創設できないか。また、他市で行われているような奨学金返還支援制度についてはどうか

答 市独自の新たな給付型奨学金の創設は考えていない。奨学金返還支援制度は、すでに実施されている他の自治体の状況や事業の効果、必要性について検討したい。

問 平和都市・豊岡として近年、自治体若者の名簿を自衛隊に提出する問題が起きているが、本市ではどうか

答 2020年以降、名簿を提出した事例はないが、2019年に宛名シールの格好で提供している。当時の文書は既に廃棄しており記録が残っていないが、後に残らないよう名簿の形でなく、宛名シールで使い切りという格好で提供したと思う。



オンライン署名も取り組まれています

問 将来の農地利用を定める地域計画の策定状況や策定の課題はどのようなものか

答 本年度、4つの対象集落で3つの地域計画が策定される見込みである。①担い手不足②市外輸出や相続者が分からないなど地権者と連絡が取れない③農業施設等の維持管理作業の人手不足、という課題がある。

問 所有者不明農地の活用を促進するため、法改正により利活用の手続きが簡略化されたが、利活用は進むのか

答 法改正が浸透しておらず、現時点で見通しは困難だが、活用は徐々に進むのではないかと見られる。

問 国府地区の内水処理対策について、確認の意味を含めて現状は

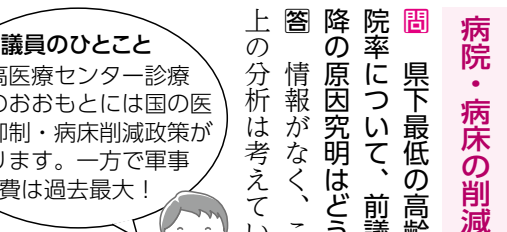
答 ①西芝樋門付近に関しては、来年度から内水浸水想定区域図を作成し、浸水対策の整備水準などを定める雨水管理総合計画の策定も検討している。

問 日本は世界一学費が高いと言われ、国公立大学の初年度納付金が約82万円、私学では平均で135万7千円に及ぶ。学生の3人に1人が300万円の借金を背負って社会へ出ている。当然、学費以上に生活費もかかる。国際的には学費は本来無償であるべきとされている。本市独自の給付型奨学金制度を創設できないか。また、他市で行われているような奨学金返還支援制度についてはどうか

答 市独自の新たな給付型奨学金の創設は考えていない。奨学金返還支援制度は、すでに実施されている他の自治体の状況や事業の効果、必要性について検討したい。

問 近年、自治体若者の名簿を自衛隊に提出する問題が起きているが、本市ではどうか

答 2020年以降、名簿を提出した事例はないが、2019年に宛名シールの格好で提供している。当時の文書は既に廃棄しており記録が残っていないが、後に残らないよう名簿の形でなく、宛名シールで使い切りという格好で提供したと思う。



オンライン署名も取り組まれています

議員のひとこと
日高医療センター診療所化のおおもとは国の医療費抑制・病床削減政策があります。一方で軍事費は過去最大！

答 担い手不足、地権者と音信不通などがある

農地利用「地域計画」の課題は



石田 清 議員
令和とよおかクラブ



答 奨学金の返還支援制度については検討したい

学生と家計支援に奨学金拡充を



須山 泰一 議員
日本共産党豊岡市会議員団





写真下の **二次元バーコード** で
質問の録画映像をご覧ください

■一般質問

SNSを強化していく必要性は

答 今後、研究したい

問 今回の組織改編（市長公室創設）にあたって情報発信・インナープロモーションの強化という観点はありますか

答 SNSも駆使するなど、あらゆる世代に伝わりやすい方法で情報伝達に努めている。

問 豊岡市の公式LINEの友達の数は4623人。養父市は6041人。養父市は豊岡市の3分の1の人口。数字を聞いてみていかがか

答 何回も発信するとブロックされてしまう。月に2、3回の発信にとどめている。

問 豊岡市民が見たい内容が発信されていないが改める考えはあるか

答 今後、研究したい。

問 市長の顔が見えないという意見をよく聞くが、

答 25歳同窓会が事業廃止になった理由は

議員のひとこと

組織改編も重要なことではあるが、市民にむけて今後「こういう豊岡にしていきたい！」など明確なビジョンと発信力の強化を求める。



LINEを活用し、市民が欲しい情報発信を！

問 進・子ども医療費の一部無料化・職員の意識変化等々をずっとやってきた。

答 この事業がUターンに結びついたか効果検証が困難であることから市が行うUターン事業としては行わないこととした。

問 市として25歳同窓会を改めて行う検討の余地はあるか

答 25歳同窓会そのものを改めて行う考えはないが、現在豊岡に住んでいる若者同士のつながりは重要であると考えている。何らかの交流促進の機会をつくっていききたい。



荒木慎太郎 議員
豊義会



社会福祉協議会をどう支援するか

答 財務状況を考慮、補助金の増額を検討する

問 社会福祉協議会の現状と課題、経営に対する見解はどうか

答 市と住民間の福祉の中間支援組織として大きな役割があるが、このままの経営状況だと利益剰余金が底をつく見込みだ。

問 どのように支援するか

答 現在人件費は補助率50%であるが、本市の財務、来年度の予算編成、他市町の状況を考慮して補助金を増額する方向である。



地域福祉の拠点 但東健康福祉センター

問 誰も適正とは思わない客観性、公平性があるか

答 総務省の固定資産評価基準により、地価公示価格、地価調査価格、鑑定評価価格などを活用し評価額を算定する。固定資産の評価は適正な価格であると認識している。

問 家屋を除却すれば固定資産税が多く徴収できるがどうか

答 約4倍の評価額になり、4倍の固定資産税が入る。

空き家対策

問 空き家の増加に大変危機感を持っている。管理不全空き家の追加規定がなされたが、具体的な

固定資産の評価

問 固定資産の評価の仕方はどうか。また評価は適正な時価とされている。

子ども医療費

問 子ども医療費無料化を拡大する考えは

答 私が目標に挙げた施策の一つ。その必要性、実現性を強く認識している。市民の皆さんの願いを叶えたいと常に考えている。



福田 嗣久 議員
令和とよおかクラブ





各地域に適した持続可能な公共交通の在り方を

問 2024年問題を前に、運転手不足が懸念される。竹野地域において、より広範囲で一体的に考える必要性はどうか

新交通体系の確立

答 まずは3年間限定で、緊急対策として制度化した。

雪害倒木緊急対策事業

問 事業計画が令和8年までとある。それまで限りなのか

答 大規模な停電が2回以上発生しているエリア

雪害倒木緊急対策の選定基準は



米田 達也 議員
豊義会



問 それでは通常の行政機関の在り方ではないのか。これまで一元化できる体制でなかったということ

答 意思決定、政策判断、その過程を経営戦略会議に一元化し、政策立案・政策判断を行う体制を確立した。

問 今年度当初、組織の縦割りを排した庁内横断的な取り組みを進めるため、組織改編された。これまでの成果は

組織改編

答 路線バス、市営バス「イナカー」、乗り合いタクシー「チクタク」、それぞれに課題があり、近い将来、見直しを避けられない。持続可能な仕組みを構築するため、広範囲で一体的に作り上げていく視点も重要。

問 路線バス、市営バス「イナカー」、乗り合いタクシー「チクタク」、それぞれに課題があり、近い将来、見直しを避けられない。持続可能な仕組みを構築するため、広範囲で一体的に作り上げていく視点も重要。

問 市として今後をどのように考えているのか

答 支援の必要性は強く認識している。財政支援も含め、慎重に検討していく。

医療的ケア児(者)および重度心身障害児(者)に対応した施設整備事業

議員のひとこと

必要とされる方に必要なものがなにか。ただ施設があれば良いものではありません。



問 地球温暖化の影響が、コメの品質低下で1等米比率は、全国59%、兵庫県は30・3%と報じられている。2等米や3等米となると作る意欲さえなくなる。大農家ほど打撃は大きい。担い手農家や大規模農家も鉄人ではない。事故があれば地域や耕作依頼者がたちまち困り果てる。大規模化一辺倒でなく兼業など家族農業の育成が求められるがどうか

答 農水省が公表しているコメの生産費は60キロ当たり1万5273円だ。但馬では、慣行栽培のコシヒカリで1万3400円だが、コウノトリ育む農法の減農薬は1万6400円、無農薬では2万3千円だ。担い手育成では、大規模土地利用型農

問 兼業農業の形態で担うべき部分もある。いわば総動員で市域全体の農地を守っていく必要がある。

答 業もあれば、家族農業・兼業農業の形態で担うべき部分もある。いわば総動員で市域全体の農地を守っていく必要がある。

答 コウノトリ育む農法では2万3千円である

こんな低米価では農業つづける



村岡 峰男 議員
日本共産党豊岡市会議員団



問 JR豊岡駅での乗車券の販売で機械相手での購入に手間取り、二度と行かないとか、城崎温泉駅まで買いに行くなどと声を聞く。改善できないか

答 JR豊岡駅での乗車券の販売で機械相手での購入に手間取り、二度と行かないとか、城崎温泉駅まで買いに行くなどと声を聞く。改善できないか

問 JR豊岡駅での乗車券の販売で機械相手での購入に手間取り、二度と行かないとか、城崎温泉駅まで買いに行くなどと声を聞く。改善できないか

豊岡駅での切符は人の手から買いたい

答 みどりの券売機プラスによる乗車券販売は、専任オペレーターとの接続に長い時間を要したり、操作方法がわからないという声をJRに伝え、改善を求めている。竹野駅のような委託販売を豊岡駅でも求めているが、JRの方針として新たな委

問 託販売業務の契約は行わないと伺っている。

答 元キヨスクの場所で観光協会が乗車券を販売できないのか

問 市の負担で、職員を配置して販売したいと要望したが、JRの方針は駅の人員削減だ。県主導の会議でも要望してきたが改めて確認したい。



人から切符が買えない豊岡駅



市民との共創の推進体制は

答 来年度実施に向け具体策を検討している

問 現状と課題はどうか

答 例えばニーズを把握するヒアリング対象が、自治組織や団体の代表者など、一部のみに偏る傾向にあることや、市民感覚を十分考慮せず、行政側の視点でサービスを提供しているなど行政側にある課題と、市民や地域の側が、地域課題を自分事とせず、行政任せにしている側面があると認識している。多様な市民の意見や思いをしっかりと取り入れ、結果として、市民の納得度や満足度の高い行政運営ができていない面があると感じる。



多様な意見をまとめるにはファシリテーションが必須

の合計額を配分するもので、部長の権限により予算を編成。新たな手法のため、取り組みの効果や課題は今後検証する。

メンツの強化を図るため、
①部局の経営方針策定、
②意思決定の促進、③包括予算制度の導入に取り組んでいる。①部局ごとの経営方針や目標を立て、所属職員と共有するとともに、来年度予算案を作成。②意思決定プロセスを整理し、市長、副市長により決定をしていた一部を各部局長の判断により決定、その後の概要は確認する。③枠配分予算は、各部による創意工夫を最大限発揮できるよう、人件費を含む対象経費

部長級への権限委譲

問 現状と課題はどうか
答 自律的な組織マネジ

議員のひとこと

未来を見越し、今しなければならぬことに対して、職員も市民も自分事と捉えて共創しませんか。



清水 寛 議員
令和とよおかクラブ



人口減少対策の戦略と施策は

答 地方創生総合戦略を改定、魅力向上を目指す

問 人口減少対策は問題が多岐にわたる。部や課をまたいで横断的な議論はなされているのか

答 部長等で構成する政策調整会議、またそれらのメンバーに市長等を加えた経営戦略会議を活用して体制を強化している。さまざまな案件では、担当者レベルの庁内横断的議論を行っている。

問 市として人口減少対策に対し、どのような戦略を持ち、どのような施策を検討しているのか

答 若者、とりわけ女性を増やす対策を進めている。ジェンダーギャップの解消、多様性を受け入れるまちづくり、深さを持った演劇のまちづくり、ふるさと教育



3月に閉校する寺坂小学校

小中学校の統合

問 統合に関して、課題や今後の参考となるような事項は

答 統合に関しては、肯定的な意見が多い。一方で、小さなトラブルや新たな生活環境での疲れもみえる。また、バス通学に関する課題が多く報告されている。

問 人手不足によりバス通学は、今後支障がでるのではないか。代替案は検討しているのか

答 通学手段を確保するだけでなく、市民の移動手段を確保するために、地域公共交通とスクールバスを一体的に運用する方策などを研究し、通学手段の確保にむけて検討していく。

議員のひとこと

子どもたちの負担を最小限度にする案を検討していただきたい。



森垣 康平 議員
豊義会





問 キャッチアップ接種最終年度である令和6年度には、接種期限を迎える未接種者に対し、最終期限のお知らせを通知するべきだ。本市の見解はどうか

答 進学や就職等で豊岡市外に滞在しておられる方も、ホームページからオンラインで予診票の交付申請が可能



キャッチアップ接種の無料期限は令和7年3月まで！

度としてしている。今回の見直しは暫定的な対応として、通院のための外出支援サービス、社会参加のための福祉タクシー助成制度のどちらかを選択できる制度としてしている。

子宮頸がん撲滅のHPVワクチン接種

問 HPVワクチンの男性への接種に、助成制度を取り組む考えはないか

答 令和4年8月、厚生労働省から定期予防接種の位置づけとして、検討

問 HPVワクチンの男性への接種に、助成制度を取り組む考えはないか

答 両事業の助成金額の格差是正を図るとともに、公費負担が大きい外出支援サービス助成事業を持続的な制度とするためであり、今回の見直しは暫定的な対応として、通院のための外出支援サービス、社会参加のための福祉タクシー助成制度のどちらかを選択できる制度としてしている。

問 住民税非課税世帯への7万円の給付について早期に求めるが、いつ頃給付されるのか

答 補正予算が成立した後、早急にシステムを構築し、支給対象者を把握するなどの諸準備を進め、令和6年2月をめどに給付できるよう努める。

問 外出支援サービス・福祉タクシー助成事業

答 国や他市町の動向を注視したい。

問 外出支援サービス・福祉タクシー助成事業

答 国や他市町の動向を注視したい。

低所得世帯への7万円給付時期は2月中旬をめどに給付できるよう努める

低所得世帯への7万円給付時期は



芦田 竹彦 議員
豊岡市議会公明党



※キャッチアップ接種：平成9年度から平成18年度生まれでワクチンを3回接種していない方に向けた公費での接種

問 学校の定期監査では監査委員が直接現場に向く。目的はなにか

答 教育現場を監査委員としてこの目でしっかりと見て状況把握するため。



ここが児童クラブの入口？せめて明るいライトに取り換えて！

問 定期監査で「県警ホットライン」の点検が十分と再三指摘がある。管理所管は市役所内の教育総務課で、物品の管理がしにくいことが要因では

答 管理所管は教育総務課で、実際の管理は学校と、その齟齬があった。今後は適正管理を図る。

問 八条小学校内の放課後児童クラブは、手狭な旧作法室を主に使用し、旧パソコンルーム（広くエアコンが新し

答 学校に確認し、不要であれば処分し、保育スペースの確保に努める。

問 放課後児童クラブは、手狭な旧作法室を主に使用し、旧パソコンルーム（広くエアコンが新し

答 学校に確認し、不要であれば処分し、保育スペースの確保に努める。

問 放課後児童クラブは、手狭な旧作法室を主に使用し、旧パソコンルーム（広くエアコンが新し

答 学校に確認し、不要であれば処分し、保育スペースの確保に努める。

問 放課後児童クラブは、手狭な旧作法室を主に使用し、旧パソコンルーム（広くエアコンが新し

答 学校に確認し、不要であれば処分し、保育スペースの確保に努める。

問 放課後児童クラブは、手狭な旧作法室を主に使用し、旧パソコンルーム（広くエアコンが新し

答 学校に確認し、不要であれば処分し、保育スペースの確保に努める。

問 放課後児童クラブは、手狭な旧作法室を主に使用し、旧パソコンルーム（広くエアコンが新し

答 学校に確認し、不要であれば処分し、保育スペースの確保に努める。

問 放課後児童クラブは、手狭な旧作法室を主に使用し、旧パソコンルーム（広くエアコンが新し

答 学校に確認し、不要であれば処分し、保育スペースの確保に努める。

監査委員が学校に出向く目的は教育現場をこの目で見て状況把握するため

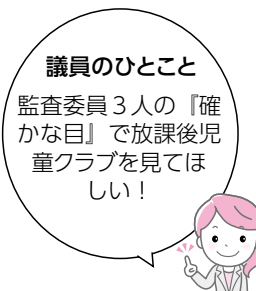
監査委員が学校に出向く目的は



義本みどり 議員
ひかり



※県警ホットライン：学校園に設置されボタンを押せば兵庫県警につながる装置



専門職の処遇改善

問 児童虐待防止で重要な職務を担う「家庭相談員」、ひとり親家庭が抱える多岐にわたる問題に取り組み「母子・父子自立支援員」は、双方とも近隣市と比べ著しく報酬が低い。改善すべきでは

答 豊岡市が一番低いことを十分に受け止め、課題として考えたい。



写真下の **二次元バーコード** で
質問の録画映像をご覧ください

■一般質問

市長の色で市政がどう染まったか

答 染め上げるところまでは「まだまだ」

問 市長就任から丸3年間近、就任当時は色を染め上げるには時間がかかるとのことだったが、現在の色はどうか

答 就任時に変えたいと思っていたこと、やりたかったこと、できていなかったものがある。色という意味ではまだ「まだら色」だと感じている。



議員のひとこと

子育て世代との直接対話を積極的に進めていくことも大事。

問 市民との対話はどのようにしてきたか

答 市内で活動する団体やグループ等と市政に関する特定のテーマについて話し合う「市長ふれあいトーク」にて話し合ったり、公約として挙げている子育て支援や不登校、引きこもり対策等について関係者に意見を伺った。また市内29のコミュニティを回り、地域の仕組み

問 JR路線やコウノトリ但馬空港の存続問題について、但馬のリーダーとしての思いは

答 但馬自治会として、県・国に重要要望事項として強く要望を行い、但馬県民局とも議論し、但馬各市町と密に連携を取りながら、会長としての責務を果たしていきたい。



利用率が回復してきたコウノトリ但馬空港

問 「豊岡市観光地経営のあり方検討委員会」の方向性は

答 第1回目では、今後の持続可能な観光地の経営における課題等を共有し、課題解決の優先順位、関係者の役割分担や推進体制、組織や観光振興財源等の検討すべき事項を確認した。今後は検討委員会での意見をもとに、明確な目標と戦略を持つて施策の実施につなげていく。

※インクルーシブ社会への政策は

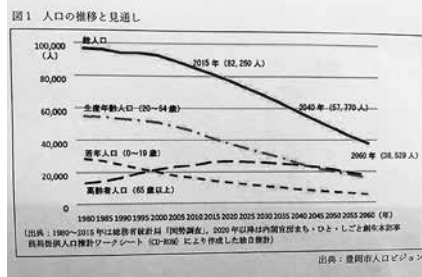
答 支え合うまちづくりの施策を検討したい

問 現代社会においてインクルーシブ社会への多様な対応が求められており、さまざまな社会変化に対して積極的に対処しなければならぬが、市としての方向性と今後の取り組みは

地方創生と経済成長

議員のひとこと
多様性を受け入れ、インクルーシブ社会への実現を本気でするのが、試される時がきている。

答 市の基本構想にもとづき、女性、高齢者、障害者や外国人等さまざまな多様な人々が地域社会や地域経済の担い手として期待され、互いを支え合い、多文化共生の推進に取り組んでいく。来年度からくらし創造部に多様性推進・ジェンダー対策課を新設し、さらに多様性を受け入れ、支え合うまちづくりのための施策を検討する。



緊急事態宣言！やばいぞ豊岡市の人口減少！

問 市の人口減少は、ものすごいスピードで進んでいる。特に子どもたちの出生数は今後激減する中、市の対応は危機意識が低い

答 AI、DXの利用、機械化に対しても生産性の向上は見込める可能性が強く、投資に対しても支援をさせていただければとの思いがある。

議員のひとこと

本当に人口減少を肌感覚で感じている中で、今やらなければいづやるの。



問 いが今後の取り組みは

答 来年度、地方創生総合戦略改定の年なので、施策の戦略体系図を全庁的に抜本的に見直し、さらに効果的に作りたい。

問 働き手確保がますます厳しい状況下であれば、域内産業に対してDXや機械化等、積極的な支援助成等の力強い政策を打ち出す考えは



芹澤 正志 議員
豊義会



田中藤一郎 議員
令和とよおかクラブ



※インクルーシブ：誰もが分け隔てられることなく生活できる社会



問 現在は市民が取り組むべき脱炭素行動の指標が広報などで紹介されて

脱炭素の普及啓発アプリ

電子化したいと考える。



市のHPに掲載されている脱炭素行動の目安

答 今後研究していく。

路線バスとイナカに要する経費に変えることや、兄妹が同時に通う場合は補助の増額などの必要性は検討しているか

問 定期券の購入補助制度はありがたいが、市民のニーズに合っているか。具体的には、補助対象を

導入しても、絵に描いた餅に終わることが課題。まずは脱炭素に取り

高校生の通学補助の拡充

組む機運を醸成するためにも、中小企業や市民向けの補助といった施策を経て、検討の俎上に上がってくる。施策実施の順番もよく考えた上で、提案のアプリ導入についても研究していきたい。

DX推進の現状は

電子化が可能な業務がまだ多く残っている

問 DX推進部ができ、行政手続きや申請が簡略化されつつある。デジタル化を推進することで市民や職員の負担軽減の要素も大きい。DX推進の現状は

いるが、市民の理解が十分とはいえない現状がある。例えば日常生活に身近で手軽に情報を得ることができ、ポイントが付与されるアプリを運用することで、脱炭素行動を促し、取り組み状況を把握することもできる。アプリ開発や仕組みを構築する上での課題は



前田 敦司 議員
豊義会



子ども医療費無料化の具体化は

7月からの中3までの無料化は厳しい

問 子ども医療費の無料化については、9月議会での答弁で、できるだけ2024年度に実施できるようにしていきたいとのことであったが、どのように進んでいるのか

を送り、7月より実施することになるが、財源の見極めが非常に重要であり、かなり厳しいと思っている。



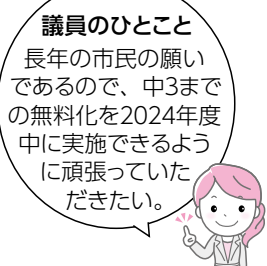
上田 伴子 議員
日本共産党豊岡市会議員団



子どもたちへの施策を前進へ！

育休退園制度の撤廃を

問 育休退園は、2人目以降が生まれて、育休を取ると、園に通う年上の子が退園させられる制度である。国は、育休中も保育施設を継続利用できるとしているが、運用はそれぞれの市町に任せられている。本市は、待機児童が



問 出産後に生まれた子の世話をするのが大変である。退園が子どもの発達に与える影響を考慮して見直す自治体が増えている。ぜひ、育休退園をやめる決断をしていただきたい。

答 どの時点で拡大していくのかも含めて、今後とも、将来的に考えていきたい。

ある間はできないとのことだが、育休明けには、生まれた子と退園させられた子が待機児童となり、さらなる待機児童を生み出すことについて、どのように考えているのか

待機児童があるので、就労などで、入所を希望する方を優先するために今後も制度を継続せざるを得ないと考えている。



写真下の **二次元バーコード** で
質問の録画映像をご覧ください

■一般質問

医療的ケア児施設整備の進捗は

答 事業者と共通意識を持って進めていく

問 旧豊岡南高等学校跡地における医療的ケア児(者)、心身障害児(者)対応施設整備事業の進捗は

答 財源として見込んでいた日本財団の助成が不採択となった。一日も早く事業者と共通意識を持ち、国・県の補助金等の獲得への努力と、市が行える支援の内容を決めて進めていきたい。



施設の整備が予定される旧県立豊岡南高等学校跡地

社会福祉協議会

問 福祉基金が11億円あるが活用できないか

答 財源の一つとして考え得るが、いくら拠出できるかは十分検討しなければならぬ。

議員のひとこと
長年に渡り多くの
方々が望み続ける施設
です。より良い施設の
早急な整備が期待され
れます。



問 収益構造の変化によって収支マイナスの状態が続いており、将来的に経営難に陥ることが危惧される。財政的な支援の必要性など、市としての認識と今後の対応は

答 来年度から補助金を増額する方向で現在検討している。

問 市から社協への委託事業の見直しや精査を行

議員のひとこと
地域福祉を市と両輪とな
って支える「社協」。財
政的な安定は欠かせませ
ん。



っているのか

答 社会福祉協議会へ13事業を委託。委託に当たり社協と協議を重ねながら受託してもらっている。

市街地活性化

問 市立まちなか交流館の今後の活用は

答 次期指定管理者と連携し、新しいテーマの下でにぎわいと交流の核施設として機能を充実させたい。加えて、まちの記憶をつないでいくための検討も始めて、その核としても機能してほしい。



小森 弘詞 議員
豊義会



新文化会館の入札参加要件緩和は

答 建設物の品質に影響を与えるものではない

新文化会館建設の品質管理

問 入札参加資格で、劇場など客席数500席以上のホールを有する施設の建設実績を緩和して入札が実施される。建設物の品質に影響が出ないか

答 客席数500席以上のホールの建設実績を有することとしていた要件



新文化会館完成予想図（市民説明会資料より）

を緩和した。そのほかの要件については変更なく、資力、能力等の指標となる総合評価値についても最高ランクのAランクの業者としているため、施工に必要な技術力等は担保されており、建設物の品質に影響を与えるものではないと考えている。

水稻栽培農家への支援

問 2023年産水稻の収量および品質は、1993年の冷夏による不作以来悪く、収益も大幅に減少していると聞く。水稻栽培農家の経営を安定させるためには自助努力も必要だが、収益減少農家への支援も必要と考えるがどうか

答 本市では、収益が減少した農家に対する

通所サービス事業所の経営実態

直接的な支援制度は設けていない。国は農業経営収入保険制度を設けている。経営収入保険に加入している農家からは、非常に助かっていると聞いているので、今後も引き続き収入保険への加入を促していきたいと考えている。



岡本 昭治 議員
豊義会



健康保険証の存続を求める意見書提出

審議結果 賛成少数で不採択



提出者 兵庫県保険医協会

但馬支部長 谷垣 正人

要旨

政府は、2024年秋に現行の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードに一本化する法案を可決・成立させた。

しかし、誤登録や情報漏えい、「資格無効」と表示される等、マイナンバーカードに関するトラブルが続出し、多くの患者・国民が不安を抱えている。

誤紐づけによる投薬・診療情報の取り違えは、重大な医療事故につながりかねない。機微性の高い医療情報を他人が閲覧できる状態になってきたことは重大な問題である。

また、保険資格が確認できず、窓口で10割負担となったケースがあり、保険証が廃止されれば、経済的理由により受診が困難となることも懸念される。

よって、意見書を国に提出するよう要望する。

(項目)

いつでもどこでも誰でもが安心して医療を受けられるように健康保険証の廃止は行わず、現在の健康保険証の存続を求めること。

【文教民生委員長報告の要旨】

不採択の立場から「現行の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードの推進を図ることは国の方針であり、顔認証機能などにより、これまでの大きな懸念とされていた不正利用への対応が望める。また、わが国のデジタル化の推進に大きく寄与するとも考える。よって本請願は不採択を求める。」との意見が出された。

一方、採択の立場から「マイナンバーカードが来年秋から現行の保険証の廃止により、強制になるうとしている。障害者施設や介護施設などでも、マイナンバーカードの保険証利用が混乱を生み、家族や施設職員も不安が大きい。顔認証システム等もトラブルが多く、現保険証の存続が必要である。よって本請願は採択すべきである。」との意見が出された。

【本会議での採決】

賛成少数で不採択となった。

管内視察報告

防災対策調査特別委員会 (12月22日)

内水対策の取り組みについて

(視察先) 福田排水機場

豊岡市民の皆さまが、堤防を挟んで住まれている所は「堤内地」、川側は「堤外地」。堤内地にたまる水を「内水」、堤外地の流水を「外水」と言う。台風や大雨で河川内の水が堤防を越えたり決壊させることで発生するのが「外水氾濫」。大量の雨が道路側溝に流入し、河川や水路からあふれだすことで発生するのが「内水氾濫」。

今回視察で訪れた福田排水機場は、内水氾濫対策として設置されている。行政の担う役割として、国・県による外水氾濫対策。市が担う役割が内水氾濫対策となっている。

福田排水機場は、排水ポンプを道路冠水対策のため設置し、下陰区の道路浸水深を24センチから20センチに軽減することで、車両が通行可能な目安である20センチを確保し、緊急時の避難を確保しようとするものである。こうした排水ポンプが豊岡市内には13か所あり、大雨洪水などの被害を軽減し、避難の際の一助となっている。改めて委員会としても、貴重な視察となった。



貯水池で説明を受ける委員 (豊岡市福田)

委員会の抱負と課題

● 総務委員会 ●

市民の安全・安心につながる施策の実施へ

委員長 岡 本 昭 治



当委員会は、地方自治体（市行政）の運営を担う行政管理部、デジタルトランスフォーメーション（DX）推進部、危機管理部、総務部、くらし創造部、および消防本部など、広範囲な部署を担当しています。

これら重要な施策の現状を確認し、議論を積極的に行う中で、市民の皆さまの期待に応えられるよう、各委員の協力を得ながら、委員会としての責任を果たしていきます。

今後ますます厳しくなる財政状況を見据え、行政サービスを持続的に提供可能な財務体質の確立が図れているか。

原油価格・物価高騰が続く中、市民生活や地域経済の下支えなど、市民の安全安心につながる施策が適切に実施されているか。

公共施設の更新・長寿命化・統廃合等を計画的に行うことにより将来的な財政負担の軽減を進めるとともに、未利用の公有財産の売却・貸付等有効活用を図り、独自財源の確保に努めているか。

地域コミュニティ組織が住民自治活動や地域づくり活動を継続的に行うための活動が推進されているか。



民間事業者により有効活用される旧竹野南小学校（体育館）

● 文教民生委員会 ●

市民の暮らしを守り安全・安心を担う委員会

委員長 芦 田 竹 彦



当委員会は、くらし創造部、市民部、健康福祉部、こども未来部、観光文化部、教育委員会を所管し、市民の皆さまの暮らしを守り支える重要な役割を担っています。

今期の重点調査事項は、福祉等の充実、医療の確保、環境衛生、交通安全・防犯対策、教育をめぐる諸問題、子ども・子育て支援、文化財の保護と伝統文化の継承、生涯学習、コロナウイルス感染症対策等多岐にわたっています。

外出支援サービス事業の見直し、子どもへの貧困対策、新文化会館の整備、中学校の適正規模・適正配置計画の推進等、課題は山積しています。

今期の当委員会は、若い議員で構成され、市政推進に対して幅広く闊達な議論が期待されます。



小学生と地域の高齢者等が交流しながらの交通安全授業（中筋小）

また、市民の皆さまからのご意見・ご要望などを市政に反映すべく、関係団体との懇談会を実施したいと考えています。積極的な参加をお願いいたします。

市民の暮らしを守り、安全・安心を担う委員会として、皆さまのご期待に応えてまいります。

委員会の抱負と課題

建設経済委員会

経済環境の変化に強い豊岡に！

委員長 芹澤 正志



当委員会は、商工業、観光業、農林水産業などの産業振興や、空き家対策、公営住宅、有害鳥獣対策から上下水道事業まで、幅広い分野を所管しています。

3年以上にわたり市民の生活を揺るがしてきたコロナウイルス感染症は、昨年5類に移行し、経済活動が活性化しつつある中、新年早々に北陸地方を大震災が襲いました。被災地の一日も早い復興を祈りつつ、今後とるべき経済政策の方向性をまた新たに考えて行かねばなりません。

とりわけ豊岡市では、①若者が移住・定住しやすい環境づくり、賃金の引き上げ、人手不足の解消等の職場環境の整備②地方創生施策や地場産業の振興・成長を図る施策③農林水産業への支援など円滑に進めていかなければなりません。

これらの事項について、それぞれの現状を把握し、行政と議会が協働して、常

に市民目線で調査・研究に取り組み、未来に向けた市独自の施策を打ち出していけるよう、市民はもとより、より多くの事業者の声を踏まえ、しっかりとその役割を果たしてまいります。



豊岡演劇祭2023 ナイトマーケット (提供：豊岡演劇祭実行委員会)

予算決算委員会

限られた財源の中、適切にチェック

委員長 竹中 理



当委員会は一般会計の当初予算、補正予算ならびに決算に関する審査について、議案を各分科会へ分担して審査を行います。

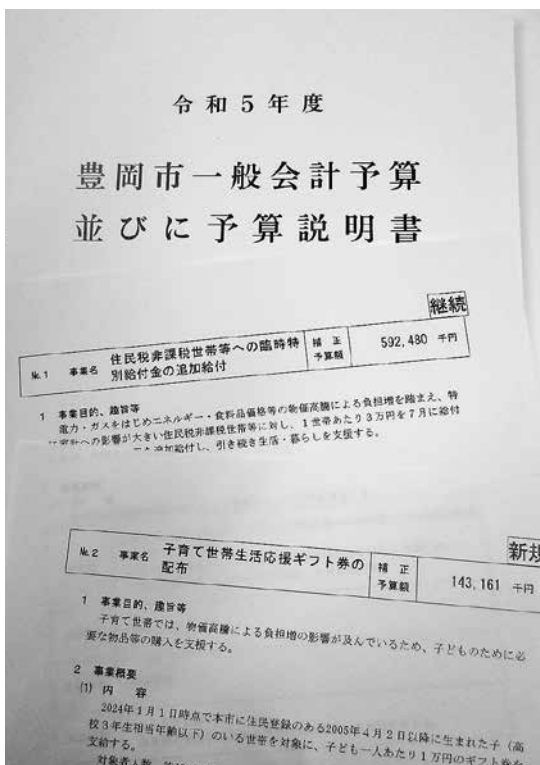
市では、市民や事業者の皆さまから徴収した貴重な税財源や、地方交付税、国や県からの支出金等をもとに市民福祉サービス施策を展開しています。

令和4年度の決算では黒字決算となりましたが、市の財政は自主財源に乏しく、歳入の6割以上を依存財源に頼る脆弱な財政体質のため、主要な財源である地方交付税等が削減

されれば、財政状況は一気に悪化する恐れがあります。

「ふるさと納税」は前年度と比較し約7100万円増加し、これまでの最高額の約12億3千万円となり、今後も工夫を凝らして財源確保の推進を望むところです。

限られた財源をより有効的に、公平・公正に市民全体に享受できるようにしっかりと市民目線でチェックし、行財政改革を推し進め、健全な財政運営に寄与できる委員会運営に努めます。



限られた財源の中、有効活用できるよう審議します

委員会の抱負と課題

● 議会広報広聴特別委員会 ●

**議会を身近に感じていただくため
頑張ります**



委員長 前野 文孝

わたしたちの委員会の役割は、市民の皆さまに議会のことをお知らせする「広報」と、皆さまの声をお聞きして議会にて政策に活かすための「広聴」の二つがあります。

私は2年連続で委員長をさせていただく機会を得て、今回も素晴らしいメンバーにも恵まれました。この二つの役割をさらに進めてまいります。

今後、広報誌に限らず、皆さまのお声を広く、親しくお聞きするにどうしたらいいのかなど、さらに議論をして努力していきたいと思えます。ぜひとも皆さまの意見をお聞かせいただければと思います。

「議会だより」第92号は、「第35回近畿市町村広報誌コンクール」にて、議会広報誌としては最高位の優秀賞を受賞しましたが、これに満足せず、前回の委員会で第93号の表紙と裏面に地域で活躍されている団体を委員会メンバーで訪問し、ご紹介する「あたたかな笑顔を訪ねて」コーナーを企画しました。今回も若手議員の提案から表紙のデザインも刷新しました。いかがでしょうか。



委員会での議会だより編集作業

● 交通網問題対策等調査特別委員会 ●

**市民の利便性を重視した持続可能な
交通網を**



委員長 太田 智博

当委員会は、市民生活の利便性等を高めるための公共交通機関の諸課題について調査を行っています。

全国各地で頻繁に発生している自然災害等への対応としても道路、空港、路線バス、鉄道などの交通インフラ整備を行うことにより、

生活道路の損傷による集落の孤立、物流の停止など日常生活への混乱を事前に防ぐことができます。交通インフラの早期整備は、経済活動を停滞させないためにも重要度が高まっています。

北近畿豊岡自動車道では「豊岡道路」が本年秋開通予定であり、「豊岡道路Ⅱ期」についても昨年12月に起工式典が開催され、全線開通に向けた事業が進んでいます。山陰近畿自動車道は「城崎道路」が国による直轄権限代行で新規事業着手されました。

地域公共交通の基盤の一つであるバス交通では、深

刻なドライバー不足の解消を進めることで持続可能な交通網が維持できます。将来的には人口減少、高齢化、教育福祉、観光対策等にも結びつくとして交通網問題を解決するため取り組んでいきます。



イナカー意見交換会（竹野海岸線）

委員会の抱負と課題

● 防災対策調査特別委員会 ●

災害への備えが行き届いたまちへ

委員長 米田 達也



当委員会は、市民の命と生活を守るための災害対策に関する調査を行うことを目的とした委員会です。令和6年の元日に、能登半島地震が起これ、地震に起因した津波、火災により、甚大な被害をもたらしています。本市においても、津波警報が発令されたことで、沿岸部にお住いの多くの市民の方々が、高台や指定の避難場所へ避難していただきました。これまでの防災訓練等で、備えあつてのことと認識しています。

市の防災組織体制、河川・土砂災害対策、地震・津波対策、高潮および雪害対策等の状況を把握し、国・県・市が、共同で対策にあたる必要があります。委員一同、豊岡市と一緒に、市民の安全で安心な暮らしを守る活動に取り組んでまいります。

一方で、このたびの避難行動を受け、多くの課題も露呈し、当委員会としても、すべての市民の方々が、一朝有事の際に、より安全に避難行動が行える体制の必要性を痛感いたしました。地震のみならずあらゆる災害に備えるための防災・減災対策が求められます。



港中学校全校生による防災事業（棒と毛布を使った簡易担架による搬送訓練）

● 議会運営委員会 ●

真に市民に役立つ議会となるために

委員長 福田 嗣久



当委員会は定例会の日程、提出議案、請願、陳情の受け付け、意見書案の調整などの協議を行う、市議会としての要の委員会であります。

また市民の皆さまにとって身近で開かれた議会、真に役に立つ議会を目指して「議会改革」にも力を入れております。

メンバーとしては、議会運営正副委員長と3常任委員長、各会派より1名以上で構成されており、正副議長はオブザーバー参加、一人会派は傍聴可として議員誰もが情報共有できる形をとっています。

当局と議会という市政推進の両輪の一つとして議会運営委員会の役割がより求められていると考えております。

議会の役割は議案の可否、政策提言、市政推進の問題点の指摘など多岐にわたります。

市民の皆さまに対する



要の委員会として議会改革にも取り組みます

その後どうなった?!




9月定例会の委員会審査における委員会意見と回答

公立豊岡病院組合規約の変更

規約変更に至った大きな理由は、医師をはじめとする医療人材の不足である。

今後ますます厳しさを増す状況が考えられるなか、豊岡市にあっては公立豊岡病院組合の構成市長会の一員として、医師をはじめとする医療人材の確保や病床数の確保および適正な配置を実現するため、関係機関との調整を積極的に努められるよう要望する。

(文教民生委員会)

 医師や看護師など、医療人材の確保は重要な課題であると認識しており、公立豊岡病院組合と連携しながら医療人材の確保に努めたい。

また、但馬自治会において、毎年県へ養成医の派遣について要望活動を行っており、今後も継続して行いたい。

関係機関との調整については、但馬圏域において、第8次兵庫県保健医療計画の策定に向けた、但馬圏域健康福祉推進協議会「医療部会」(但馬圏域地域医療構想調整会議)が開催され、但馬圏域にふさわしい今後の医療提供体制の在り方の議論が行われたところであり、市としても会議に参加してきた。


今後は、計画の推進にあたって開催される本会議に参加し、医療人材の確保や病床数の適正な配置等の議論に積極的に加わっていく。

(健康増進課)

地域おこし協力隊

多くの隊員が活動終了後も地域にとどまり、起業するなど豊岡を盛り上げていただいている。市としても、より良い方向へ進むように引き続き活動を支援していただきたい。

また、地域住民が彼らを応援する仕組みの構築についても検討いただきたい。(予算決算委員会)

 起業支援補助金を活用した起業サポートを含め、引き続き活動支援を行い、豊岡を盛り上げられるよう努めていきたい。

本市では、総務省にて2023年度から拡充されたサポート体制構築の制度を活用し、7月から「(一社)ちいきのて」に隊員の日々のサポート業務を委託している。具体的には、着任の際に地域コミュニティとつないだり、周辺住民との関係性の作り方などの指導をしたり、卒業時の起業の際には事業計画等の作成について伴走支援を行っている。

また、着任する協力隊には、地域住民との関わりが持てるよう、空き家を活用するように促している。今後も地域の方とつながりが持てるような機会づくりやサポートを行っていきたい。

(地域づくり課)

11月臨時会の委員会審査における委員会意見と回答




農林水産事業者の生産コスト低減支援

農林水産事業者の生産コスト低減支援について、想定を上回る申請に対して、厳しい財政状況に関らず、補助率を下げるのではなく、追加補正したことは評価できる。

今後も状況に応じて、他の分野においても十分に検討されたい。

(予算決算委員会)

 物価高騰対策については、国・県の経済対策の動向を注視しながら、効果的な生活支援・事業者支援策を引き続き検討していく。

(財政課)

あたたかな笑顔を訪ねて

—議員訪問インタビュー—

ドーナツの会
(豊岡市城南町)



農業体験



ドーナツステップ



IT分野での就労移行支援

どんな活動を

しているの？

「一人一人の命が輝いてほしい」という願いのもと発足し、13年間ひきこもりの支援活動をしています。つながりを作り広げる「相談」「居場所」「就労支援」を進めています。「働きたい」という若者たちの声にこたえるため、2021年にドーナツワークスを新設して、さまざまな「働く体験（心のケアワーク）」をサポートしています。農業にも取り組み、リヤカー野菜販売を通じて、人や地域とのつながりが広がっています。昨年からは就労移行支援事業所ドーナツ

豊岡市、

こうだといいな。

ひきこもりは個人や家庭だけの問題ではなく、社会・地域の問題としてとらえ、地域全体でたたかく見守り・支える取り組みが広がることを願っています。ひきこもり、障害者、高齢者、子育て中の方など、誰もが人と地域とつながり、支え合い、安心して暮らせる豊岡市であってほしいと思います。

この記事のデザインはドーナツワークスの利用者が作成しました。

3月定例会の日程(予定)

| | |
|---------------------------|-----------------------|
| 開 会 | 2月29日(木)9時30分～ |
| 一般質問 | 3月12日(火)～15日(金)9時30分～ |
| 常任委員会審査 (総務・文教民生・建設経済) | 3月18日(月)・19日(火)9時30分～ |
| 常任委員会審査(予算決算) | 3月15日(金)※1、26日(火)※2 |
| 特別委員会審査 | 3月26日(火)9時30分～ |
| 閉 会 | 3月28日(木)9時30分～ |

※1 一般質問終了後に開催 ※2 13時～
・本会議は市の議場で開催します。

【傍聴について】

一時保育（無料）もありますので、一時保育利用希望者は1週間前までにお申し込みください。また、豊岡市議会インターネット中継によりパソコン、スマートフォンから審議の様子を生中継でご覧いただけます。

■問合せ／豊岡市議会事務局

☎ 0796-23-1119

議会広報広聴特別委員会

| | |
|------|--------|
| 委員長 | 前野 文孝 |
| 副委員長 | 前田 敦司 |
| 委員 | 上田 伴子 |
| 委員 | 岡本 昭治 |
| 委員 | 竹中 理 |
| 委員 | 田中 藤一郎 |
| 委員 | 西田 真 |
| 委員 | 森垣 康平 |

▼最近よくこの言葉を聞くようになりまし。ダイバーシティ（多様性）という言葉。ありがちな言葉ですが、今の時代や未来を考える中では最も必要な考え方の方です。さかのばればいつの時代もどのようにしてイノベーションをしてきたのかを考えるのもまさしく「多様性」を持つて事に当たることだったと考えます。だからこそ今後とも未来においてもダイバーシティを皆さんと共有しあえる社会を目指してポジティブにいきましょう！（たなか とういちろう）

▼元日に発生した能登半島地震で犠牲となられた皆さまや被災された方々へ、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。また、被災地の一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

▼当委員会は、議会だよりを市民の皆さまに、より読みやすく分かりやすい紙面作りを目指し頑張っています。

▼議会では、議員一人一人が市政発展のため真剣に議論を交わしています。ぜひ市民の皆さまの傍聴をお待ちしています。

(にしだまこと)